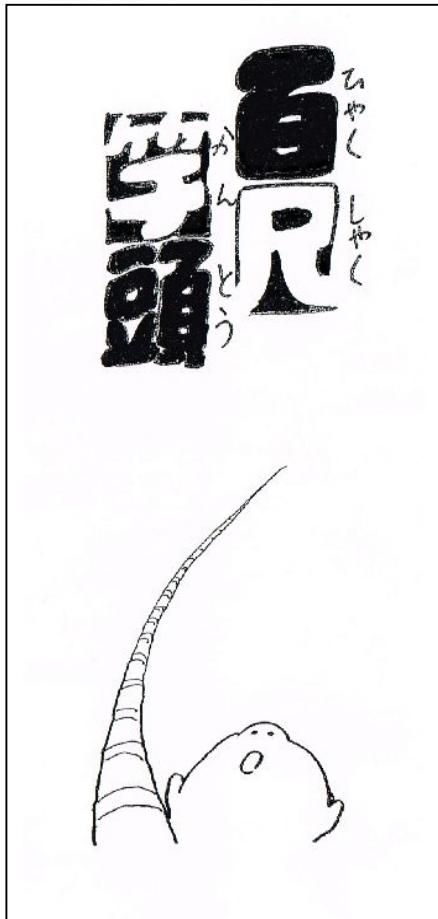


「鳥は苦もなく百尺竿頭に止まることができるが、人間はなかなか到達できないもんだよ」

「ひやくしやくかんとう？」  
「百尺は約30メートル。つまり約30メートルの竿の先端まで到達するとい

## 先週の回答



う意味だよ」

「鳥は軽いし羽根があるからかんたんだけど、人間は重いから竿の先端まで到達する前に竿が折れちゃうもんね」

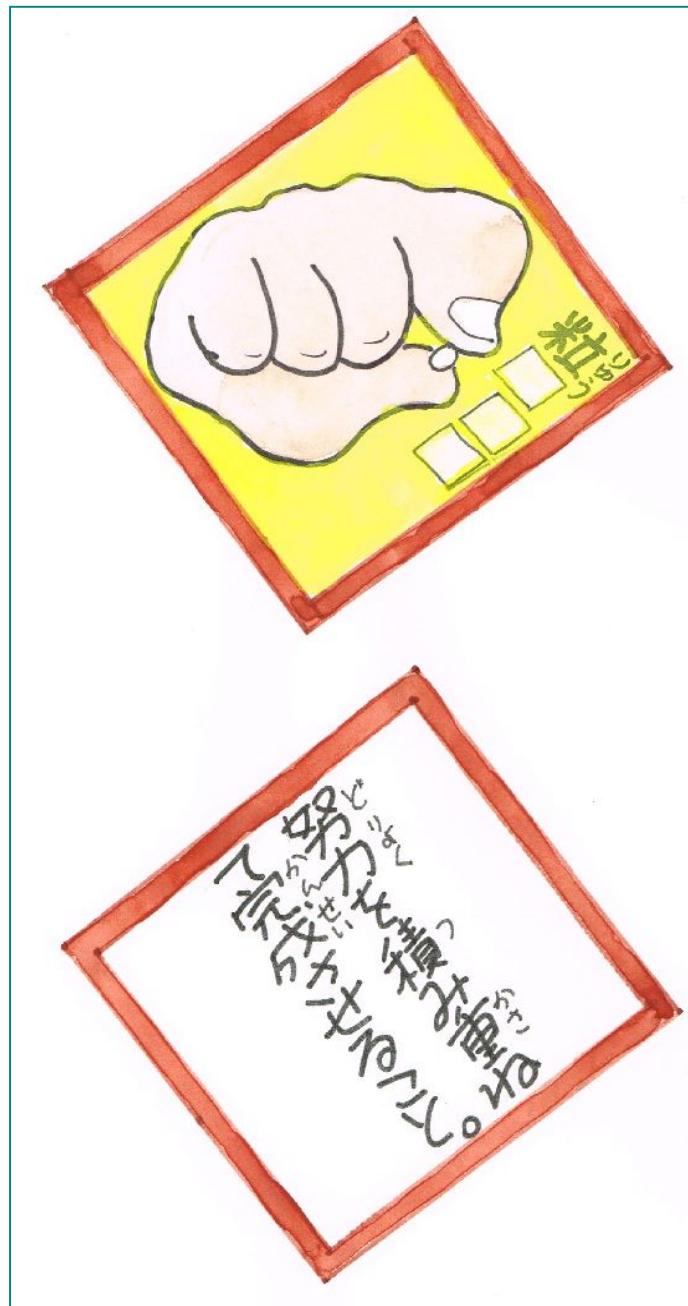
「百尺竿頭一步を進める」とママの声。  
「何ですか？それ」とぼく。  
「到達した極地よりさらに一步進める」という意味です。パパは社長になる。タロちゃんは常に満点を取る優等生。いいわよ」

「なんなく竿頭に止まれる鳥がうらやましい・・・」と父とぼく合唱。

だ」「すると、パパにとつては、まず何が何でも課長代理になつて、悪戦苦闘して課長の椅子にたどり着いて、あわよくば次長、まさかの部長になるのが百尺竿頭ですね」

「おまえは死煮にもの狂いになつて勉強して、クラスの最下位から脱して、せめて平均点。さらに死にもの狂いになつてせめて75点以上のテストを取ることだな」

# 今週の問題



□の中に漢字を埋めて  
四字熟語を完成させてください。